

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アールテック・ウエノ  
 コード番号 4573 URL <http://www.rtechueno.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) ビジネスマネジメント部長  
 四半期報告書提出予定日 未定  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 真島 行彦  
 (氏名) 中村 宏司

TEL 03-3596-8011

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,941	△39.9	421	△70.5	419	△69.6	442	△51.0
21年3月期第3四半期	4,893	—	1,427	—	1,379	—	901	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	4,491.23	—
21年3月期第3四半期	18,360.49	18,196.00

(注)21年3月期第3四半期の1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、平成21年10月1日を効力発生日とした株式分割を考慮していません。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第3四半期	6,847	60,880.48	5,993	60,880.48	87.5	60,880.48
21年3月期	7,843	126,173.58	6,210	126,173.58	79.2	126,173.58

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 5,993百万円 21年3月期 6,210百万円

(注)21年3月期の1株当たり純資産につきましては、平成21年10月1日を効力発生日とした株式分割を考慮していません。詳しくは3ページ「(ご参考)株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	6,500.00	6,500.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

1. 詳細につきましては、平成22年2月12日公表の「平成22年3月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 21年3月期の1株当たり配当金につきましては、平成21年10月1日を効力発生日とした株式分割を考慮していません。詳細は3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値をご覧ください。」

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,184	△30.2	675	△54.0	664	△53.6	603	△35.5	6,130.79

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

1株当たりの当期純利益の算出につきましては、平成21年10月1日を効力発生日とした株式分割後に増加した株数を加味して算出しております。

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 98,444株 21年3月期 49,222株
- ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 一株 21年3月期 一株
- ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第3四半期 98,444株 21年3月期第3四半期 49,116株

(注) 21年3月期の期末発行済株式数および21年3月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計期間)につきましては、平成21年10月1日を効力発生日とした株式分割を考慮しておりません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2. 当社は、平成21年10月1日を効力発生日として、株式1株を2株に分割しております。

(ご参考) 株式分割に伴う 1 株当たり数値の遡及修正

平成21年 9 月30日現在の株主名簿に記載された株主に対し、平成21年10月 1 日付でその所有する株式 1 株を 2 株に株式分割しました。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前年第 3 四半期および前事業年度における 1 株当たり情報は以下のとおりであります。

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	1 株当たり純資産	1 株当たり配当金
22年 3 月期第 3 四半期	4,491円 23銭	—	60,880円 48銭	—
21年 3 月期第 3 四半期	9,180円 25銭	9,098円 00銭	61,558円 34銭	—
21年 3 月期	—	—	63,086円 79銭	3,250円

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外経済の持ち直しにより、日本経済にも徐々に回復の兆しが見え始めたものの、円高の進行やデフレ局面を背景とした企業業績への懸念、雇用環境や個人消費の低迷が続くなど、不安定な状況で推移しました。

当社の主力商品であるレスキュラ®点眼液については、眼科医を対象とした製品説明会や緑内障の早期発見につなげるための眼底読影勉強会を積極的に行うなど、処方数の維持に努めておりますが、売上の減少は抑えることができず、当第3四半期累計期間の売上高は1,971百万円（前年同期比17.3%減）となりました。また、米国のSucampo Pharma Americas, Inc.社の製品で当社が受託製造、供給を行っておりますAmitiza®カプセルの当第3四半期累計期間の売上高は783百万円（前年同期比65.2%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,941百万円（前年同期比39.9%減）、営業利益421百万円（前年同期比70.5%減）、経常利益419百万円（前年同期比69.6%減）、四半期純利益442百万円（前年同期比51.0%減）となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

流動資産の残高は5,007百万円（前事業年度末5,201百万円）となり、194百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が増加（2,387百万円から2,816百万円へ429百万円増）し、製品が増加（78百万円から215百万円へ137百万円増）した一方、流動資産のその他に含まれている前払費用が減少（305百万円から47百万円へ258百万円減）したのに加え、仕掛品が減少（1,128百万円から908百万円へ220百万円減）したことによるものであります。

固定資産の残高は1,839百万円（前事業年度末2,641百万円）となり、802百万円減少しました。主な要因は、有形固定資産の減少（896百万円から719百万円へ177百万円減）や投資有価証券の減少（1,496百万円から924百万円へ572百万円減）によるものであります。

流動負債の残高は568百万円（前事業年度末763百万円）となり、195百万円減少しました。主な要因は、買掛金の減少（196百万円から84百万円へ112百万円減）や流動負債のその他に含まれている未払金の減少（139百万円から64百万円へ75百万円減）によるものであります。

固定負債の残高は286百万円（前事業年度末869百万円）となり、583百万円減少しました。主な要因は、長期借入金の返済による減少（500百万円から0百万円へ500百万円減）によるものであります。

純資産の残高は5,993百万円（前事業年度末6,210百万円）となり、217百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が増加（4,107百万円から4,229百万円へ122百万円増）したものの、その他有価証券評価差額金が減少（855百万円から515百万円へ340百万円減）したことによるものであります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

該当事項はありません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,816,469	2,387,277
売掛金	128,773	302,690
製品	215,675	78,038
仕掛品	908,550	1,128,030
原材料及び貯蔵品	657,675	686,231
その他	280,418	619,600
流動資産合計	5,007,562	5,201,869
固定資産		
有形固定資産	719,176	896,693
無形固定資産	152,978	176,193
投資その他の資産		
投資有価証券	924,684	1,496,432
その他	43,112	72,321
投資その他の資産合計	967,796	1,568,753
固定資産合計	1,839,951	2,641,641
資産合計	6,847,514	7,843,510
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	84,755	196,250
未払法人税等	30,310	87,039
その他	453,111	479,895
流動負債合計	568,176	763,185
固定負債		
長期借入金	—	500,000
繰延税金負債	255,139	300,018
役員退職慰労引当金	21,530	53,982
執行役員退職慰労引当金	—	4,833
その他	9,350	10,975
固定負債合計	286,020	869,810
負債合計	854,197	1,632,995
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	653,987	653,987
資本剰余金	593,787	593,787
利益剰余金	4,229,587	4,107,395
株主資本合計	5,477,361	5,355,169
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	515,956	855,345
評価・換算差額等合計	515,956	855,345
純資産合計	5,993,317	6,210,515
負債純資産合計	6,847,514	7,843,510

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	4,893,368	2,941,074
売上原価	1,696,543	919,941
売上総利益	3,196,825	2,021,133
販売費及び一般管理費	1,768,907	1,599,322
営業利益	1,427,918	421,811
営業外収益		
受取利息	3,619	3,097
受取賃貸料	—	2,610
保険返戻金	—	1,758
還付加算金	—	1,425
その他	494	1,247
営業外収益合計	4,113	10,139
営業外費用		
支払利息	5,578	3,205
為替差損	43,601	7,649
株式交付費	3,241	—
その他	—	1,570
営業外費用合計	52,421	12,425
経常利益	1,379,609	419,525
特別利益		
固定資産売却益	—	289,536
役員退職慰労引当金戻入額	—	14,255
特別利益合計	—	303,792
特別損失		
固定資産売却損	—	1,067
固定資産除却損	35	5,307
特別損失合計	35	6,374
税引前四半期純利益	1,379,574	716,943
法人税、住民税及び事業税	452,174	85,521
法人税等調整額	25,606	189,286
法人税等合計	477,780	274,808
四半期純利益	901,793	442,134

## 【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,322,326	902,427
売上原価	492,982	302,145
売上総利益	829,343	600,281
販売費及び一般管理費	614,341	513,484
営業利益	215,001	86,797
営業外収益		
受取利息	—	1,243
受取賃貸料	—	2,610
為替差益	—	2,459
その他	36	52
営業外収益合計	36	6,366
営業外費用		
支払利息	1,781	—
為替差損	75,356	—
営業外費用合計	77,137	—
経常利益	137,900	93,163
特別損失		
固定資産除却損	—	4,609
特別損失合計	—	4,609
税引前四半期純利益	137,900	88,553
法人税、住民税及び事業税	24,917	27,227
法人税等調整額	2,031	1,377
法人税等合計	26,949	28,604
四半期純利益	110,951	59,949

## (3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,379,574	716,943
減価償却費	189,749	215,742
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,900	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,251	△32,451
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,433	△4,833
受取利息及び受取配当金	△3,619	△3,097
支払利息	5,578	3,205
為替差損益(△は益)	32,042	4,732
無形固定資産売却損益(△は益)	—	△289,536
売上債権の増減額(△は増加)	△79,617	173,917
たな卸資産の増減額(△は増加)	382,980	110,399
前渡金の増減額(△は増加)	△121,447	31,655
前払費用の増減額(△は増加)	△268,467	257,828
長期前払費用の増減額(△は増加)	1,004	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△126,486	△111,494
未払金の増減額(△は減少)	△13,072	△53,132
未払費用の増減額(△は減少)	2,079	10,895
前受金の増減額(△は減少)	5,386	34,947
その他	△45,279	65,090
小計	1,346,192	1,130,811
利息及び配当金の受取額	3,619	3,097
利息の支払額	△7,342	△5,520
法人税等の支払額	△1,451,721	△139,553
法人税等の還付額	312	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△108,939	988,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△366,343	△46,678
無形固定資産の取得による支出	△12,150	△5,360
無形固定資産の売却による収入	—	289,536
差入保証金の回収による収入	—	28,459
その他	50	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378,444	265,985
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	—
短期借入金の返済による支出	△300,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△500,000
株式の発行による収入	769,575	—
配当金の支払額	△356,100	△319,270
リース債務の返済による支出	△2,777	△1,625
ストックオプションの行使による収入	24,189	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	434,886	△820,895
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,042	△4,732
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△84,540	429,192
現金及び現金同等物の期首残高	2,160,574	2,387,277
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,076,033	2,816,469

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項なし

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項なし